

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍の為、運営推進会議は書面会議にて実施しているが、報告のみに留まっているため、今後管理者は意見書を同封し発送する予定である。書面会議であっても推進会議のメンバーが意見を出しやすいよう工夫し、より地域からの意見を取り入れて運営に反映していくよう今後の取り組みに期待したい。	コロナ禍の中でも、情報を共有させていただき多職種からの情報をしっかり取り入れて、より良い利用者様へサービス提供・グループホーム運営へつなげて行けるようにする。	運営推進会議に参加できなかった場合などに報告書と意見を頂ける書類を作成し、同封させていただき情報を得る。	2ヶ月
2	10	コロナ禍により入居者と面会制限の状況下であり、不安感を募らせている家族がいる。家族の不安感の理解に努め、特に入居期間が浅い家族や面会に訪れることができない家族には、電話等での状況報告の頻度を増やすなど家族の思いを汲み取り、不安感の軽減と信頼関係の構築に繋がるよう今後の取り組みに期待する。	最終的に1カ月に1回利用者様の情報を書面などで請求書を送付する際に、同封していけるようにしていく。またご家族の同意を得て、SNSなどでご家族が利用者様の写真を閲覧できるように等考えていきたい。	書面作成し、職員間で案を出し合いより良い情報提供できる書面作成。 ホームでのSNSの作成をして個人情報の取り扱いに十分注意しながらご家族の同意を得て、提供できるようにする。	4ヶ月
3	35	今年度、防災訓練(地震)を実施する予定であったがコロナ禍により実施できなかった。昨今、気候変動により自然災害のリスクが増加していることから、防災計画や防災マニアあるの職員周知を図るとともに、机上を含めた自然災害を想定した訓練実施やBCPの策定を視野に職員の防災意識を高め取り組むことを期待する。	職員一人一人が意識を持ち災害が起きても利用者様を守るように周知徹底を行い、いざというときに対応できるようにする。	普段よりマニュアルを読んだり、意識してもらうように訓練を行ったり、避難訓練などでも映像を見せたり、意識を持てるように実施・声掛けしていく。 自分のホームがどのような災害で、どのような対応が必要か等を理解してもらうようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。